

エー・ディー・ワークスの系統用蓄電所事業 第1号「ADW 三重松阪市蓄電所」が需給調整市場（一次調整力）へ参入

～新規事業の収益化とさらなるノウハウ蓄積へ～

株式会社ADワークスグループ（所在地：東京都千代田区、代表者：代表取締役社長 CEO 田中秀夫、以下「ADWG」）の子会社で、収益不動産事業を推進する株式会社エー・ディー・ワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木俊也、以下「ADW」）は、本年3月に稼働開始した第1号「ADW 三重松阪市蓄電所」が需給調整市場（一次調整力）に参入し、取引を開始したことをお知らせいたします。

本件は、卸電力市場に加えて需給調整市場へ参入するものであり、当社の系統用蓄電所事業におけるさらなる収益機会の拡大およびノウハウの蓄積に向けた重要な進捗を示すものです。

当社は系統用蓄電所事業を、社会課題解決に貢献可能な事業であるとともに、高い成長期待によって当社のビジョン（2034年に税前利益200億円）実現を後押しする新規事業として位置づけています。本日付公表の「系統用蓄電所の成長戦略」に基づき、引き続き、本事業を推進してまいります。

1. 本件の概要

昨今、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、天候や時間帯による発電量の変動や需給バランスの調整が重要な課題となっており、蓄電所の需要が高まっています。需給調整市場は、こうしたバランス調整に必要な調整力を取引するための市場であり、蓄電所は迅速な充放電制御が可能なことから、調整力提供に適しているとされています。



▲「ADW 三重松阪市蓄電所」

この度、「ADW 三重松阪市蓄電所」は需給調整市場（一次調整力）における取引を開始しました。これにより、卸電力市場での電力価格差を活用した運用に加え、需給調整市場における調整力提供を通じた運用も可能となり、複数市場における収益獲得を進めてまいります。

2. 当社の系統用蓄電所事業における意義

ADWは、2025年に蓄電所市場に早期参入し、事業パートナーと連携した用地取得、開発、系統接続、卸電力市場での取引に関する知見の蓄積を進め、市場形成期における競争力を強化してまいりました。本件により、さらなるノウハウ蓄積が可能となります。

今後も、現在開発・稼働を予定している他蓄電所（5か所）の運用開始を推進し、中長期的に利益貢献可能な成長事業として取り組んでまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ：株式会社ADワークスグループ IR担当

E-mail：ir@re-adworks.com